

ワイヤレスイヤホン機能付き集音器  
きこエール / KE-SH1 シリーズ

# 取扱説明書



きこエール  
kikoyell



**本製品は集音器です。**

**医療機器の補聴器ではありません。**

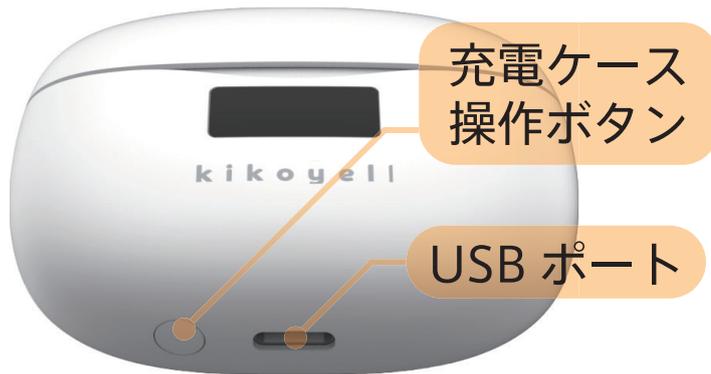
この度は『ワイヤレスイヤホン機能付き集音器きこエール』をお買い上げいただき、誠に有難うございます。

- ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全にお使いいただくために」「使用上のご注意」(P26-29)の項目を必ずお読みください。
- この取扱説明書および保証書は大切に保管してください。

- P3** 内容物
- P4-6** イヤーピースの交換方法・はじめに（本体を充電する）
- P7-14** 基本操作
- P15-16** 表示・操作一覧
- P17-23** 仕様・その他特記事項
- P24-25** お手入れ・保管方法
- P26-29** 安全にお使いいただくために
- P30-31** 使用上のご注意 / Q&A
- P32-35** アフターサービス・保証規定・保証書

# 内容物

## 充電ケース



ハイブリッドイヤピース  
ショート (S/M/L)

充電ケース  
操作ボタン

USBポート

※M サイズはイヤホンに  
装着しています

※AC100V ~ 240V  
50 / 60Hz のコンセ  
ントに接続して使用する

取扱説明書 (本書)

## イヤホン

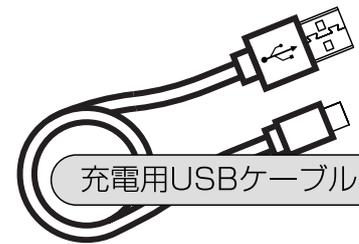
左耳

右耳

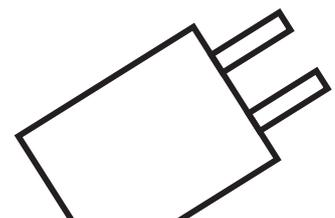


※イヤホンは左耳用  
右耳用にわかれて  
います

タッチセンサー  
を搭載  
指で軽くタッチ



充電用USBケーブル

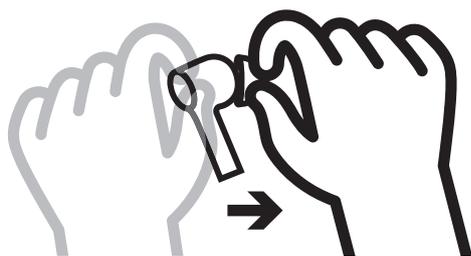


USB充電器 (別売)

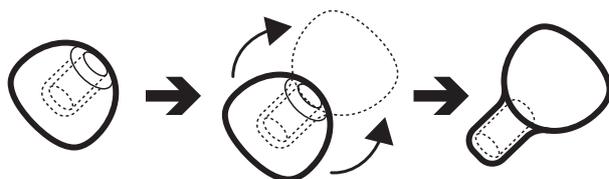
# イヤピースの交換方法

- ・イヤホンから音が聞き取りづらいつときやサイズが合わないときはイヤピースを耳穴にあったサイズに付け替えてください。
- ・製品にはあらかじめ M サイズが装着されています。

①イヤピースを根本からつまんでイヤホンからはずす

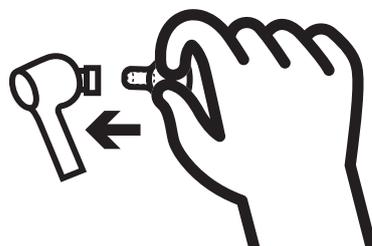


②付属のイヤピースの半円部分を裏返します



③イヤピースの半円部分をつまみ筒状の部分をイヤホンにしっかりとはめ込みます

半円部分を元に戻して、イヤホンに装着し使用感を確認して下さい。ねじりながら回し入れると取り付けやすくなります。



## イヤホン装着時の注意点

- ご使用前に耳垢をとって耳穴をきれいにしてください。
- イヤホンは左耳用・右耳用があります。間違わないように装着してください。
- しっかり耳にはめ込み、イヤホンがずれていないか確認してください。イヤピースが浮いていると聞こえにくくなります。

# はじめに（本体を充電する）

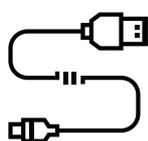
- 1 左右のイヤホンをケースに入れてフタをします



- 2 充電ケースのUSBポートに付属のUSBケーブルをつなぎ、USB充電器につないでコンセントに差し込み充電します



USB-C

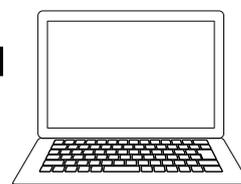
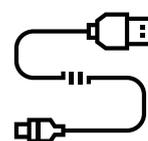


USB-A

**USB充電器での充電**  
USB充電器は別売です



USB-C



USB-A

**パソコンでの充電**  
USBケーブルをUSBポートに接続

- 3 充電ケースの表示が100%になれば充電完了です



充電完了後は必ずコンセントからUSB充電器を抜いてください。



## 4

## 充電ケースの電池残量を確認したい

充電ケース底面にある  
ボタンを1回押す



※USBケーブルはしっかりコネクタ部まで差し込んでください。

(不完全な差し込みのまま使用を続けると感電・火災の原因になります)

※充電が完了したら、充電ケースとUSBケーブルを取り外し、USB充電器もコンセントから外して保管してください。(発火・故障のおそれあり)

※USBケーブルを外す時はコードを引っ張らず根本を持って外して下さい。  
(ケーブルを強く引っ張ると破損しやすくなるのでご注意ください)

※充電ケースの電池残量がなくなるとイヤホンの電源がきれなくなります。  
こまめに充電して充電ケースの残量がゼロにならないようにしてください。

※充電ケース操作ボタンを押してケース残量が表示されない場合は充電ケースを充電してください。

# 基本操作

## 集音器のみでご利用の場合

1

ケースからイヤホンを取り出すと自動で電源オンになり集音機能が開始します



- ・充電後イヤホンをケースから取り出しても起動しない場合は左右のタッチセンサーを2秒長押しすると電源オンになり、4秒長押しすると集音を開始します。
- ・電池残量がないときは充電をしてください。

2

音量を調節する  
※イヤホンを耳に装着して操作してください

音量をあげる



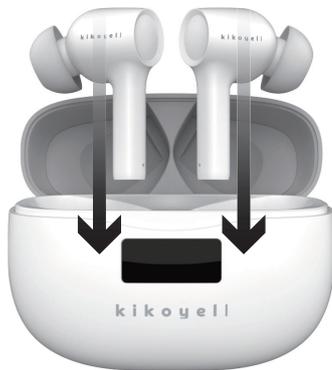
それぞれの耳を素早く  
**2回タッチ**することで  
音量を変更できます

音量は8段階調整できます

音量をさげる



※イヤホンは左右を確認して装着して下さい。  
※ご自身の『聞こえ』の程度に応じて最適な音量に調整してください

**3****イヤホンをケースに戻すと自動で電源オフになります**

- ・左右どちらかのタッチセンサーを8秒長押しすると両耳のイヤホンが電源オフになります。

**4****集音機能をオン・オフ**

- ・左右どちらかのタッチセンサーを4秒長押し。
- ・集音モードをオフにした後、何も動作しない状態が3分間続いた場合、自動で電源オフになります。

## イヤホン機能 + 集音器でご使用の場合

### イヤホンと再生機器を接続する（ペアリング）

- 1 左右のイヤホンを充電ケースから取り出すと再生機器とのペアリングが始まります



※ 2回目以降イヤホンをケースから取り出すと自動で接続します。

- 2 再生機器（スマートフォンなど）のBluetooth®をオンに



### 3

## 画面に表示された「新しく検索されたデバイス」から「KE-SH1」を選択してください



- ※再生機器は直前に登録された機器を優先的に接続されます。
- ※端末への接続方法は各メーカーの製品ページをご参照下さい。
- ※2回目以降イヤホンをケースから取り出すと自動で接続します。

## 接続を解除する



- 端末のBluetoothの接続をオフにする。
- イヤホンの登録を解除したい場合は『KE-SH1』を選択し登録を解除して下さい。

使用中に片側からしか音が出ない場合や、再生機器とペアリングができない等、動作が不安定になる場合がございます。その場合は左図（P.10 下段左図）の操作に従って、リセット操作（初期化）を行ってください。

※イヤホンがBluetooth通信範囲外（半径10mより外）に出るとペアリングが切れます

## 音楽を聴く

- 1 左右のイヤホンを充電ケースから取り出します



- 2 音楽を再生・停止する



左右どちらかのタッチセンサー  
を1回タッチ

※音楽再生時は集音モードをオフにすると聴きやすくなります。  
※音楽の音量調整は再生機器側で操作してください。

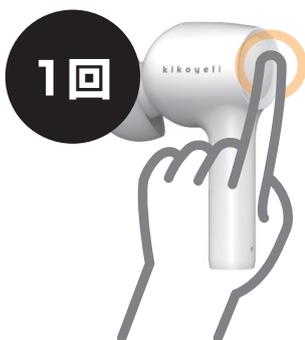
### 3 イヤホンをケースにしまう



※左右どちらかのタッチセンサーを8秒長押しすると両耳の電源がオフになります。

## 電話がかかってきたら

### 1 電話をとる



左右どちらかのタッチセンサーを1回タッチ

### 2 着信を拒否する / 電話をきる



左右どちらかのタッチセンサーを2秒長押し

※通話時は自動で集音モードがオフになります。

## イヤホンのみでご利用の場合

### 集音モードをオフ



・左右どちらかのタッチセンサーを4秒長押し。

※再度集音モードを使用したい場合は  
集音モードオンの操作をする(4秒長押し)

## 片耳でのご使用



左右どちらかのイヤホンを取り出し、  
使用しない方のイヤホンはケースに収納して保管  
してください。

音量調節は両耳でします。あらかじめ両耳でご自身  
の聞こえに合わせてから片耳で使用してください。

## ハウリング対応（イヤホンからピーピー音がる）



- ・左右のイヤホンを近づけすぎるとピーピー音になります。イヤホン同士を離してください。
- ・耳とイヤホンの間に隙間があると音が鳴る場合があります。  
イヤホンがきちんと耳に装着されフィットしているかを確認してください。
- ・イヤピースのサイズがあっているか確認してください。
- ・音量が大きすぎると音が鳴ります。音量を下げ、少しずつ音量を調節してください。
- ・音が鳴ったまま装着しないでください。
- ・イヤホンはケースに保管してください。

## 表示・操作一覧

機能・用途		状態	操作	音声ガイド	LEDランプ表示
基本性能		両耳のイヤホンが使用できる状態	-	接続します	-
	集音器のみの使用	電源オン	左右どちらかのタッチセンサーを2秒長押し	電源オン	左右イヤホンの青色LED 2回点滅
			(2回目以降イヤホンをケースから取り出すと自動で電源オン)		
		集音モードオン	左右どちらかのタッチセンサーを4秒長押し	集音モードオン	-
			(2回目以降イヤホンをケースから取り出すと自動で集音モードオン)		
		集音モードオフ	左右どちらかのタッチセンサーを4秒長押し	集音モードオフ	-
			(2回目以降イヤホンをケースにしまうと自動で集音モードオフ)		
		集音モードオフでの待機	3分後にイヤホンの電源が自動でオフになります	-	-
		電源オフ	左右どちらかのタッチセンサーを8秒長押し	電源オフ	-
	(2回目以降イヤホンをケースにしまうと自動で電源オフ)				
	音量を上げる	右耳イヤホンのタッチセンサーを素早く2回タッチ	音量上げる (最大音量プッと鳴る)	-	
	音量を下げる	左耳イヤホンのタッチセンサーを素早く2回タッチ	音量下げる (最小音量プッと鳴る)	-	
	イヤホン機能 + 集音器の併用	再生機器との接続方法 (ペアリング)	イヤホンを取り出し 端末機器を操作	接続しました	片側：白青色LEDが交互点滅 逆側：青色LED点滅
		接続を解除	端末のBluetoothをオフにするまたは登録解除	接続解除しました	白・青色LEDが交互点滅
イヤホンのみの使用	集音モードオン・集音モードオフ	左右どちらかのタッチセンサーを4秒長押し	集音モードオフ	集音モードオフ	
片耳使用	使用する方のイヤホンをケースから取り出す	-	-	-	

## 表示・操作一覧

機能・用途		状態	操作	音声ガイド	LEDランプ表示	
通話操作		着信をとる	左右どちらかのタッチセンサーを1回タッチ	-	-	
		電話を切る	左右どちらかのタッチセンサーを2秒長押し	-	-	
		着信拒否	左右どちらかのタッチセンサーを2秒長押し	-	-	
音楽操作		音楽を再生する	左右どちらかのタッチセンサーを1回タッチ	再生	-	
		音楽を停止する	左右どちらかのタッチセンサーを1回タッチ	停止	-	
充電操作	イヤホン操作	イヤホンを充電する	イヤホンを充電ケースにしまう	-	左右の電池残量のランプが表示	
		※イヤホンの充電量が少なくなると『充電して下さい』と音声ガイダンスが流れます。速やかに充電して下さい。				-
	充電ケース操作	充電する	充電ケースにUSBケーブルとUSB充電器を繋ぎコンセントに差し込む	-	電池残量が%で表示(満充電は100%)	
		充電残量を確認する	充電ケースボタンを1回押す	-	電池残量が%で表示(0%になる前に充電推奨)	
		リセットモード(イヤホン設定の初期化)	充電ケースボタンを5秒長押し ※1	-	ケースモニターに188と表示	
		※リセットすると本製品は工場出荷時の状態に初期化されます。初期化すると集音機能の音量調節、イヤホン機能の端末機器との再ペアリングが必要になります。				両耳のイヤホンが使用できる状態
		イヤホンの再ペアリング	充電ケースボタンを2回押す	-	ケースモニターに111と表示	
※充電ケースの温度が熱くなった時過充電防止プログラムが発動している場合は急速充電器を使用しない(正常使用可能温度範囲:-10~60℃)				ケースモニターに155と表示		

※1 リセット操作をする場合はイヤホンをケースに戻してください。

# 仕様

状態	操作
内蔵電池	充電ケース・イヤホン : リチウムポリマー電池
最大使用時間 ※1	集音機能のみ(ケース併用) : 最大連続10時間(ケース併用で30時間) ※2 音楽・テレビ視聴(ケース併用) : 最大連続9時間(ケース併用で27時間) ※3 電話通話時間(ケース併用) : 最大連続6時間(ケース併用で18時間)
充電時間	充電ケース: 約2時間 イヤホン: 約1.5時間
バッテリー容量	充電ケース: 480mAh 電池密度370Wh/L(約2回充電可能) イヤホン: 50mAh
ドライバーユニット	ダイナミック型φ6mm
入力インピーダンス	32Ω
再生周波数	20Hz-20KHz
周波数範囲	2.4GHz
通信方式	Bluetooth Ver.5.2 Class2
通信距離	約10m(使用環境によって異なります)
音楽コーデック	SBC、AAC
ペアリングコード	0000(ゼロ4つ)
登録可能端末数	4台
防水防塵機能	IP54相当の防水・防塵設計
対応Bluetooth プロファイル	A2DP(オーディオ)、AVRCP(リモートコントロール)、 HFP(ハンズフリー)、HSP(ヘッドセット)
対応機種	Bluetooth対応のスマートフォン、タブレット、オーディオ機器 ※通話の場合はHFPまたは、HSP、音楽再生の場合はA2DPに対応していること
保証期間	1年
デバイス名	KE-SH1
サイズ・重量	充電ケース : W63×H49.5×D24mm/重量: 36g イヤホン : W34.5×H15×D25mm/重量: 4g(片耳) ※4
付属品	充電用USBケーブル(TypeC-TypeA)、イヤピースショート(S/M/L) ※Mサイズはイヤホンに装着されています

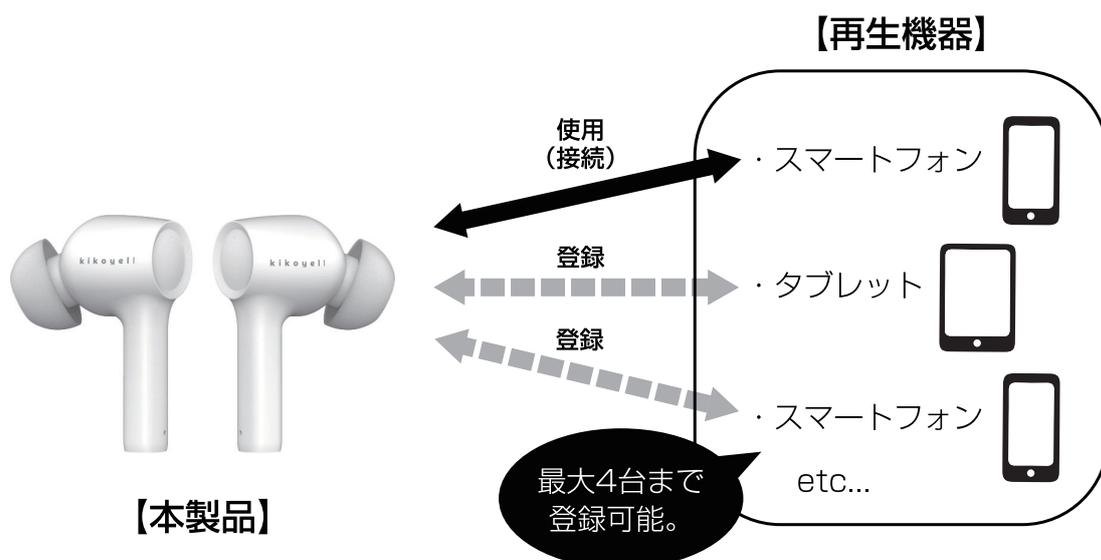
※1 集音機能と音楽再生機能を同時に使用すると再生時間が約3割程度短くなります。

※2 「音楽再生なし」での最大使用時間

※3 「集音モード起動なし」での最大使用時間

※4 イヤピース非装着時

# 複数の機器を登録する



本製品は最大4台の再生機器を登録する事ができ、そのうち1台が使用(接続)できます。

※4台の再生機器がある環境下では、直前に登録した物を優先的に接続します。

※5台以上再生機器を登録した場合、古い再生機器の登録情報から順に自動的に削除されていきます。

## 通話について

本製品は、ステレオ通話に対応している為、両耳で使用している時は電話の音声がステレオで聞こえます。片耳で電話の音声を聞かれない場合は、モノラルモードでご使用ください。

※2.4GHz帯の電波が多く使用されている環境下でご使用になると電波干渉により、通話ノイズが発生する可能性があります。

## 2.4GHz 電波対策

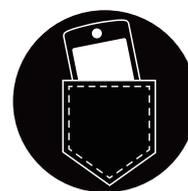
本製品は2.4GHz帯の電波を利用しております。電波の特性上、下記環境や使用方法では通信が途切れたりする事がありますが、製品不良ではありません。ご了承ください。また、ポケットWi-Fiを所持された状態で本製品を使用すると2.4GHz帯の電波干渉により通信が切れやすくなります。満員電車など2.4GHz帯の使用密度が高く障害物が多い空間でも同様の通信途切れが発生する可能性があります。



信号機など交通信号システムが多く設置されている場所での使用



Wi-Fiアンテナが多く設置されている場所での使用



スマホ等の本体機器が人体に接触している状態での使用（通信電波が弱くなる）

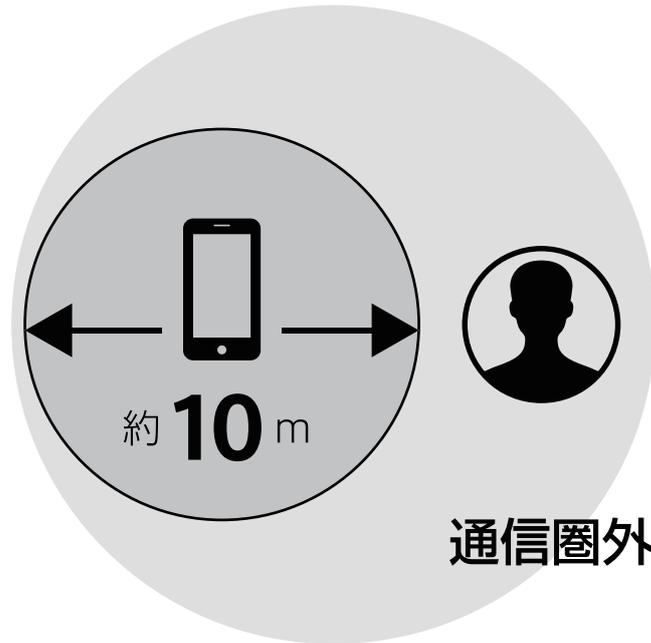
## バッテリーについて

本製品に内蔵されているバッテリーは、正常に使用した場合でも期間と共に劣化していく消耗品です。劣化症状はバッテリーの特性であり故障ではありません。本製品を使用せず、長期間保管していた場合、バッテリー性能が低下します。その場合は、充放電を数回繰り返してください。周囲温度が低い環境下で使用する場合、バッテリーの特性により最大使用時間が短くなります。

# 通信圏について

## 通信圏内

通信圏内においても障害物などの影響で、通信が遮断される場合があります。その場合は本体機器を置いている場所を変更してください。



# 防水・防塵機能について

本製品はJIS C0920規格のIP54相当の防水・防塵機能を有しております。汚れがついた場合は柔らかい布等で拭き取ってください。また、充電ケースは防水仕様ではありません。

## 電波についての注意

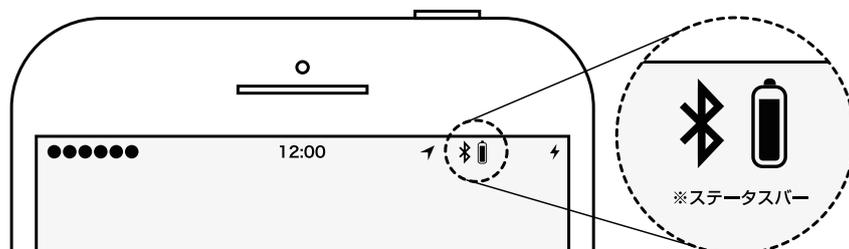
- ・この機器の使用周波数帯は2.4GHz帯です。
- ・この周波数帯は電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）で運用されています。
- ・この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局で運用されていないことをご確認ください。
- ・この機器の使用周波数帯と無線LAN機器(IEEE802.11b/g/n)は同一周波数帯を使用するため、無線LANを搭載した機器の近くで使用すると電波干渉のためノイズや音切れが発生する場合があります。その場合、無線機器から10m以上離れてご使用ください。

## 充電ケースへの電力供給について

本製品は電池残量が0%（充電ケースのLEDが高速点滅状態）になった場合、その状態より復帰するのに0.7Aの電流が必要となります。ただし、一部のパソコンではUSBポートの供給電流が0.5Aのものが存在しています。そのようなUSBポートを使用した場合、電池残量が0%から復帰できませんので、その場合はAC/USBの変換アダプター（別売）をご使用ください。5V, 1A以上の出力がある充電器はご使用にならないでください。製品破損、火災の原因になる可能性があります。

# イヤホンの電池残量の見方

## ステータスバーでの電池残量表示



## ウィジェットでの電池残量表示



※一部のスマートフォン・タブレットのみ表示されます。

## 充電ケースの電池残量の見方

- 電池残量が0～5%の時、充電ケースが低電圧モードとなり、直ぐに機能停止状態になってしまいますので速やかに充電してください。また、低電圧モードになった場合イヤホンの電源を切断できなくなるため、イヤホンが充電ケースの中にある状態でも再生機器と接続してしまいます。その場合は再生機器のBluetooth設定を解除してください。
- 必ず付属の充電用ケーブルで充電してください。
- 充電ケース充電中は該当のLEDが点滅状態となります。  
(その時点で電池容量が40%の場合は2灯が点滅)
- 本製品を長期間使用しなかった場合、内蔵されている電池の性能が低下してしまう場合があります。本製品を長期間使用されない場合は、月に1度を目安に充電を行ってください。

## ライセンス

- ・ BluetoothのロゴマークはBluetooth SIG, Inc.が所有する商標であり、クロスブレイン株式会社はライセンスに基づき使用しております。
- ・ iPhoneは米国Apple Inc.の商標または登録商標です。
- ・ AndroidおよびGoogle アシスタントはGoogle LLCの商標または登録商標です。
- ・ その他、本書に記載されている会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。
- ・ 本製品の仕様及び外観、ガイドは改良の為予告なく変更する場合があります。

# お手入れ方法

## 【お手入れ方法】

- ・ 本製品を使用する前は綿棒などで耳をきれいに掃除し、耳を清潔な状態にしてください。
- ・ 本製品の使用前後にはイヤホン本体とイヤピースを綿棒などでこまめに掃除して使用または保管してください。
- ・ 耳垢やほこりなどの汚れによりイヤピースや集音器本体のフィルターが詰まり本体との接続が悪くなり音質が悪くなったり、故障する恐れがあります。こまめに掃除してください。
- ・ 充電ケースの充電端子と集音器の充電端子は定期的に布で拭き取りしてください。汚れで接触が悪くなると充電しにくくなることがあります。
- ・ 定期的にイヤピースを取り外して掃除してください。
- ・ 綿棒や乾燥した清潔な布などで汚れを拭き取ってください。水拭きはしないでください。故障の原因になります。
- ・ 汚れがひどい時は、中性洗剤を薄めた液を布に含ませて拭いてください。
- ・ 爪楊枝や針など先端の尖った硬いものなどでの本製品の清掃は、破損の恐れがありますのでご使用をお控えください。
- ・ 耳垢や汚れが溜まったままの状態や耳穴が湿気ている状態で使用を続けられますと、耳にカビが生えるなど耳を痛める原因となります。耳が清潔な状態でご使用ください。

# 保管方法

## 【保管方法】

- ・ 本製品の使用後はきれいに掃除してから保管してください。
- ・ 本製品を長期間使用しなかった場合、内蔵されている電池の性能が低下してしまう場合があります。バッテリーの過放電を避けるために長期間使用されない場合は、月に一度を目安に満充電まで充電を行なってください。
- ・ 充電ケースの充電が5%以下になると低電圧モードとなり、機能停止状態になり、イヤホンの電源も切れなくなりますので速やかに充電してください。
- ・ 極端に高温や低温、湿気の多い場所での保管は避けてください。
- ・ お子様や監督が必要な人の手の届かないところに保管してください。  
(乳幼児の誤飲防止、怪我、感電、火災の恐れあり)
- ・ 次のような場所で保管しないでください。
  - ・ 極端に高温・低温、湿気の多い場所
  - ・ 野外や直射日光のあたる場所
  - ・ 塵やほこりの多い場所
  - ・ 油煙や湯気のあたる場所
  - ・ 熱源器や火気のそば
  - ・ お子さまの手の届く場所
  - ・ 有害物質の近く
  - ・ 滑りやすいものの近く（グリース、油、雪、未乾燥の塗料など）

# 安全にお使いいただくために

ご使用になる方々に安全にお使いいただくために重要な内容を記載しています。ご使用前に次の内容をよくお読みいただいた上、正しくお使いください。

■ 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。



## 警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があるもの。



## 注意

誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

■ 図記号の意味は次のとおりです。

	注意すること
	おこなわない
	必ず指示に従い行う



## 警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があるもの。

	<p><b>■使用前に必ず点検して下さい</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・破損、割れ、亀裂、不具合などがある場合は直ちに使用を中止してください。そのままご使用を続けると感電・火災・怪我の原因になります。必要以上に大きな音量で使用しないでください。音量が低くなっていることをご確認の上音量調節をしてください。（耳を痛める原因となります）</li></ul>
	<p><b>■次のような方は医師（主治医）に相談の上、御使用ください。（場合によっては本製品をご使用になれない場合がございます）</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・耳の手術を受けたことのある方</li><li>・耳だれのある方</li><li>・急性または慢性のめまいのある方</li><li>・外耳道に湿疹、痛みまたは不快感のある方</li><li>・長期にわたって継続して使用する方</li><li>・現在、医師の治療を受けている方</li><li>・耳垢の多い方</li><li>・三半規管が弱い方</li></ul>
	<p><b>■次のような症状が現れたときは、本製品の使用を中止しすぐに医師に相談してください。症状が悪化する原因になります。</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・耳を治療中、もしくは治療が必要になったとき</li><li>・耳の中に痛みがあるとき</li><li>・先天的または外傷による明らかな耳の変形がある場合</li><li>・急激または急速な難聴の進行が生じた経験がある場合</li><li>・急性または慢性のめまいがある場合</li><li>・耳垢、または異物の集積が明らかな場合</li><li>・耳漏が生じたとき、もしくは耳漏を生じた経験がある場合</li><li>・耳の皮膚が赤くなったり、かゆみ、かぶれ、湿疹が生じたとき</li><li>・耳の聞こえが急に悪くなったと思えるとき</li><li>・使用中に耳たれが生じたり、何らかの事情で耳の治療が必要になったとき</li><li>・以前に比べ耳の聞こえが悪くなったとき</li><li>・めまいや吐き気、胸の痛みなど、普段と違う症状を感じたとき</li></ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お客様自身による分解・改造・修理はおやめください。 (火災・ケガ・感電の恐れあり)</li> <li>・濡れた手で電源プラグを抜き差ししたり、電源が入った状態の本体を触らないでください。(感電の恐れあり)</li> <li>・浴室内や湿気の多いところで充電しないでください。 (感電・故障の恐れあり)</li> <li>・タコ足配線などコンセントや配線器具の定格を超える使い方をしないでください。 (発熱による火災の恐れあり)</li> <li>・充電する際は、ACアダプターのプラグや端子に導電性異物 (鉛筆の芯、金属片、金属製品、ヘアピンなど) が触れないように注意して下さい</li> <li>・指定以外の電源・電圧で使用しないでください。(AC100V-240V/50/60Hzのコンセントに接続して使用する)</li> <li>・雷が鳴り出したらご使用を中断してください</li> </ul>
	<p><b>■下記のような場合は直ちに使用をやめてください。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本製品が破損したとき</li> <li>・本製品を使用中または保管しているときに、異臭・発熱・変色・変形などの異常が見られたとき</li> <li>・本製品の内部に異物が入ったときやホコリなどが付着している場合</li> <li>・使用中にこげくさい臭いや煙が出た場合(本体の使用をやめる。充電を中止する。USB充電器のプラグを直ちにコンセントから抜く)</li> <li>・本製品が破損したとき</li> <li>・本製品の外観、音質、音量に異常を感じたとき</li> <li>・USB充電器のプラグが曲がったり錆びたりしている場合</li> <li>・USBケーブルの線芯が露出したり断線している場合</li> </ul>



## 注意

誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使い初めは音量を小さめにしてから使用してください</li> <li>・使用中・使用直後は本体の一部が熱くなっている場合があるので取扱いに注意してください。(やけどの恐れあり)</li> <li>・充電中は本製品や部品を布や布団などで覆わないでください。本製品の上にものをのせないでください</li> <li>・本製品のイヤホン本体はJISC0920規格のIP54相当の防水・防塵規格を有しておりますので、突然の雨や汗、粉塵のある場所でもお使いいただけます。</li> <li>・雨、汗、埃がついた場合は拭き取ってください。(充電ケースは防水防塵ではありません。) 本製品は完全防水ではありませんので、水に浸けたり、多量の水をかけたりしないでください。(火災・怪我・故障の恐れあり)</li> </ul>
---	---

	<p><b>■本製品を次のような場所で使用・設置・保管しないでください。（火災・感電・故障の原因になります）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高温・低温・多湿の場所</li> <li>・熱源・火気・引火物の近く</li> <li>・浴室・浴槽内</li> <li>・ホコリが多い場所</li> <li>・直射日光が当たる場所、炎天下の車内など</li> <li>・有害物質の近く</li> <li>・滑りやすいものや場所（グリース・油・雪・氷・未乾燥の塗料など）</li> <li>・海辺や砂地などの細かい粒子の入りやすい場所</li> <li>・磁気カードなどを一緒に保管したり携帯したりしない</li> </ul>
	<p><b>■以下の場合には使用しないでください（火災・感電・事故・ケガ）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本製品が故障や劣化した場合</li> <li>・本製品が化学物質で腐食した場合</li> <li>・本製品が熱で変形した場合</li> </ul> <p>小さなお子さまには使用させないでください。お子さまの手の届かないところに保管して下さい。</p> <p>本製品の他人との貸し借りはしないでください</p> <p>故障・故障と思われる場合は使用しないでください</p> <p>就寝時には使用しないでください</p> <p>日常生活に監督者が必要な方は使用しないでください</p>
	<p>屋外でBluetoothを使用する場合は各施設の規定に従ってご使用ください。</p>

# 使用上のご注意

- 本製品は家庭用です。業務用として使用しないでください。（故障の原因になります。保証の対象になりません。）
- 本製品はおもちゃではありません。
- MRI(磁気共鳴画像診断装置) 診断や電磁波を利用した装置を使用する治療を受けるときは、本製品を使用しないでください。（故障の原因になります。）
- 本製品は平らで乾燥した清潔な場所に保管してください。また、本製品の上に重いものを置かないでください。（故障の原因になります。）
- 激しい運動をするときは、本製品を使用しないでください。落とすと、破損する恐れがあります。
- 洗面所や道路などで、本製品をつけ外ししないでください。落とすと破損する恐れがあります。
- ヘアスプレー・香水など、気化するものと一緒に使用しないでください。故障の原因になります。
- 本製品は清潔に保ってください。汚れは故障の原因になります。
- お手入れには下記の溶剤や洗剤を使用しないで下さい。割れや破損により、感電・火災・事故の原因になります。ベンジン、シンナー、液体洗剤、スプレー洗剤、アルコール入り洗剤、洗濯用洗剤、漂白剤、研磨剤、腐食剤、潤滑剤

## Q & A

### Q1：イヤホンから音が聞こえない・聞こえにくい

- ・イヤホンがしっかり耳穴に装着できているか確認してください。
- ・イヤピースを耳穴にあったサイズに付け替えてください。
- ・左耳用と右耳用のイヤホンが間違えていないか確認してください。
- ・イヤホンまたは、充電ケースの充電をしてください。
- ・イヤホンを装着する前に耳穴の掃除をし清潔にしてください。
- ・イヤホンのフィルター部分を掃除してください。

## Q2：左右どちらかのイヤホンが充電できない/動作しない

- ・両耳のイヤホンを充電ケースに戻し充電ケースのボタンを2回押してください。  
(左右のイヤホンを再ペアリングする)
- ・使えない方のイヤホンのタッチ操作で電源オン/オフの音声が流れるかご確認ください。
- ・イヤホン機能を使用している場合は、端末との接続（ペアリング）をやり直してください。
- ・イヤホンの充電をしてください。
- ・動作しない方のイヤホンのイヤピースを外しフィルターに汚れがあれば掃除してください。

## Q3：ザーと音がする

- ・集音音量が大きすぎるとザーと音が鳴り周囲の雑音も聞こえやすくなります。  
音量が大きすぎると耳の負担が大きくなり、聴力が大きく損なわれる恐れがあります。  
ご自身の『聞こえ』の大きさに合わせて音量を調節してください。

## Q4：充電ケースやイヤホンの充電ができない

- ・左右のイヤホンがそれぞれケースにきちんと収納されているか確認してください。
- ・USBポートと充電ケース・USB充電器がしっかり接続されてるか確認してください。
- ・イヤホンの端子と充電ケースの端子が汚れていると接触が悪くなり充電がうまくできないことがあります。乾いた布や綿棒などで掃除してください。
- ・ご使用の端末とイヤホンの距離は最大10m以内でご使用ください。
- ・壁などの障害物がある場合の通信距離は短くなります。
- ・電子レンジや信号機の近くでは、通信が遮られる場合があります。

## Q5：Bluetoothの接続はできているが音楽を再生してもイヤホンから音楽が流れない

- ・ご使用の端末のOSが最新バージョンにアップデートされていますか？
- ※OSのアップデートにより発生するトラブルがないかご確認の上アップデートしてください。
- ・イヤホン機能の音量調節は、再生機器で行ってください。

## Q6：イヤホンが安定せず、落ちてしまう

・きこエールはカナル型のイヤホンを採用しているの耳の中に入れてるようにして装着していただく必要があります。右側のイヤホンは時計回り、左側のイヤホンは反時計回りに捻るように装着していただくと安定しやすくなります。

## アフターサービス

### パーツ販売はこちら

### もしもの紛失や故障にもあんしん♪

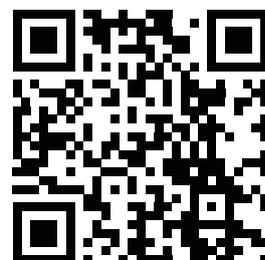
パーツは製品の販売終了およびパーツ在庫がなくなり次第予告なく販売終了いたします。

※ネクストプレミアムは、きこエールの正規販売店です。



### きこエールサポートセンター

本製品の不具合に関するご相談ならびにご不明な点は、下記のカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。



---

電話番号	<b>050-2018-8300</b>
受付時間	9:00 - 17:00
メールアドレス	support@cross-brain.co.jp
URL	https://kikoyell.jp/support

# 保証規定

- ①保証対象は本製品（イヤホン、充電ケース）のみとさせていただきます。ソフトウェア、その他の添付物は保証の対象とはなりません。
- ②本製品付属のガイドに沿った使用で保証期間内に製品が故障した場合には、保証規定に従い交換対応させていただきます。
- ③保証期間内であっても、以下の場合には保証対象外となります。
  - ・ご購入日の確認できる証明書（レシート・納品書など）や故障した機器をご提示いただけない場合。
  - ・一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を越える温度、湿度、振動等により故障した場合。
  - ・火災、地震、風水害、落雷などの天災要因により故障した場合。
  - ・他の機器から受けた障害または不当な修理、改造による故障の場合。
  - ・経年使用により消耗・摩耗した部品の保証依頼の場合。
  - ・本製品添付のガイドに記載の使用方法以外の使用方法で生じた故障、損傷の場合。
  - ・個人売買による場合
- ④本製品に関して弊社が負う責任は、本製品の購入代金を限度とします。
- ⑤本製品の故障に起因する間接的および精神的障害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切の責任を負いません。
- ⑥有償、無償にかかわらず修理により交換された旧製品及び付属部品の返却は致しかねます。
- ⑦製品交換時に、製品をご送付いただく際は適切な梱包の上、紛失防止のため受け渡しの確認ができる手段（宅配便や簡易書留など）をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いません。
- ⑧本保証規定に基づく保証は日本国内でのみ有効です。
  - ※お客様の正常な使用状態で万一故障した場合は、保証書に記載された期間、規定の元に修理・交換致します。なお、保証期間内であっても著しい傷・破損状態が確認できる場合は、正常使用状態で無いとみなし保証の対象外となります。ご依頼の場合は必ず本保証書のコピー及び購入履歴が確認できるものを添付してください。

★印の欄は、お客様にご記入いただくものです。☆の欄は、販売店でご記入いただくものです。記入がない場合は、お買い上げの販売店にお申し出ください。領収書（納品書）があれば、販売店の記入は不要です。

<ご販売店様へ>

お客様へ商品をお渡しするときは、必ず☆印の欄に所定事項をご記入ください。記入漏れがありますと、保証期間でも無償修理・交換が受けられませんのでご注意ください。

# 保証書

製品名 <b>KE -SH1シリーズ きこエール</b>	保証期間 <b>ご購入から1年間</b>
-------------------------------------	-------------------------

## ★お客様記入欄

フリガナ
お名前
ご住所 〒
TEL

## ☆ご販売店様

ご購入日
店名・ご住所・TEL・ご担当者名

製品の廃棄について

廃棄の際は、廃棄する地域の行政・自治体の指示に従い、適切な方法で廃棄してください。  
この機器にはリチウムポリマー電池 (Li-Po)が使われています。

※レシートもしくは、領収書を  
こちらに貼り付けて保管してください。